

蓄電システム 設置完了報告書

※設置完了報告書は下記から最新のものをダウンロードして、必ず現地で記入してください。

https://www.nichicon.co.jp/products/ess/user_support.html

【お客様情報】

※上記リンクの法人のお客様（施工店様）のESS-U3S1の 2. 設置完了報告書から取得をお願いします。

フリガナ	チクデン タロウ	様	ご連絡先	固定・携帯	03-0000-0000
お客様名	蓄電 太郎	様	ご連絡先	固定・携帯	090-0000-0000
設置場所	〒 000-0000	都・道・府・ 東京	中央	市・区・町・ 村・郡	日本橋兜町〇丁目〇〇-〇〇
備考					

※保証書に記載される製造番号は写真では判別できない場合こちらを使用します。

【製品情報】正確に記入ください。

製品型式	蓄電システム ESS-U3S1/ESS-U3S1J	製造番号	〇〇-〇〇〇〇〇〇WBV
製品型式	室内リモコン ESS-R3	製造番号	NFN1T〇〇-〇〇〇〇〇〇

【別売品製品情報（オプション品）】 ※別売品の設置有り案件の場合記入

製品型式	ESS-H7（日除け板）	製造番号	
製品型式	G3-A-R（分電盤）	製造番号	〇〇〇〇〇〇

【販売会社情報】

フリガナ	チクエネシステムカブシキガイシャ	ご連絡先	固定・携帯	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇
会社名	蓄エネシステム株式会社	FAX		〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇
住所	〒 〇〇〇-〇〇〇〇	都・道・府・ 埼玉	市・区・町・ 村・郡	××町〇丁目〇〇-〇〇
ご担当者様	販売 太郎			

※保証書に記載される販売店様情報はこちらを記載します。正確に記入ください。

【施工会社情報】

上記案件に付、次ページ以降に記載したとおり、工事説明書に準拠し設置工事、点検を行い、異常なく完了いたしました。
※施工IDは施工研修修了証に記載されています。修了証の裏面には施工できる機種を記載しています。

フリガナ	カブシキガイシャチクデンセツビコウジ	ご連絡先	固定・携帯	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇
会社名	株式会社蓄電設備工事	FAX		〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇
住所	〒 〇〇〇-〇〇〇〇	都・道・府・ 東京	市・区・町・ 村・郡	××町〇丁目〇〇-〇〇
ご担当者様	施工 一郎	ニチコン 施工ID	HP17F9999	
点検・検査 結果	良	工事 完了日	2019年 1月 20日	

※本設置完了報告に記載のお客様、製品、販売会社情報は今後の顧客対応等に使用しますので、正確に楷書でご記入ください。

※施工された方の自己申告です。「良」に○をして提出して下さい。

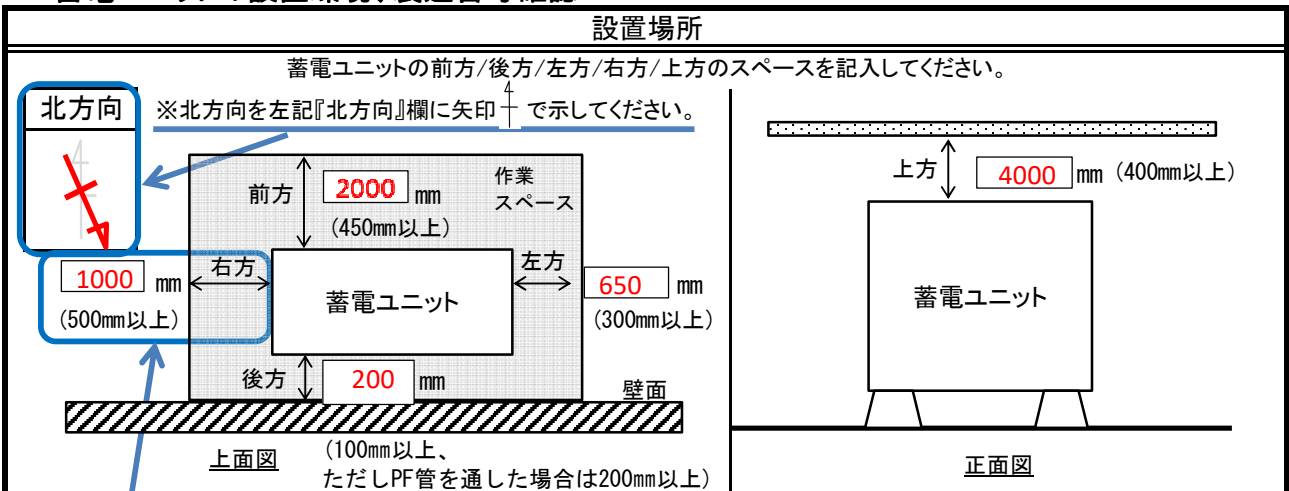
【送付先】ニチコン株式会社 電源センター 蓄電システムサービス部
〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町14番9号

※保証書のお引き渡し年月日にはこちらを記載します。

【弊社記入欄】

営業受付日		サービス処理日		管理No.	
-------	--	---------	--	-------	--

1. 蓄電ユニットの設置環境、製造番号確認



蓄電ユニット設置環境写真

※蓄電ユニットを前から見た時に右側のスペースです。

※設置スペースの確認できる写真を必ず貼付してください。



機種銘板の写真(製造番号が読み取れる写真)

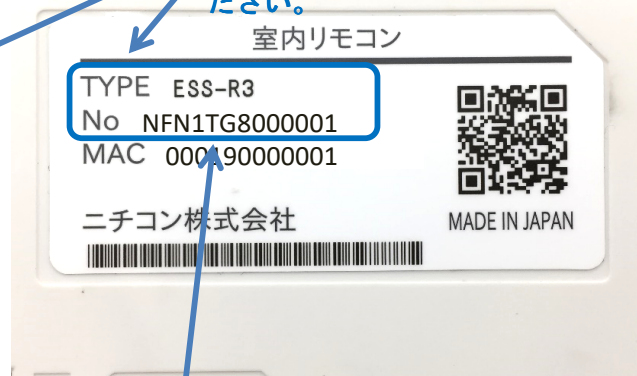
【本体(ユニット)】



※蓄電ユニット左側アルミ名板の「型式 ESS-U3S1」「製造番号 **-*****WBV」を撮影

【リモコン】

※保証書に記載される製造番号は写真を元に記載します。文字が読み取れるように撮影してください。



※リモコンユニット裏面の「TYPE ESS-R3」と「No NFN1T**-*****」を撮影

2. 併設機器の設置状況確認

※自立出力を接続されない場合はその旨記入ください。

確認項目	確認内容	チェック
1. 太陽光発電の有無	有 (2 台) ・ 無	✓
2. 太陽光発電パワコンの型式及び適合機種であることの確認 (1. で「有」の場合のみ記入)	メーカー： ×××社 型式： ΔΔ* ** - Δ* 定格出力： 5.5 kW ニチコン指定の適合機種であること ※自立出力は未接続 メーカー： 型式： 定格出力： kW ニチコン指定の適合機種であること	✓
3. エコキュートの有無	有 (メーカー： ×××社 型式： ΔΔ-××××) ・ 無	✓
4. エネファーム、エコウィルの有無	有 (メーカー： 型式：) ・ 無	✓
5. 上記以外の併設機器 (風力発電など)	上記以外の併設機器がありましたら、種類/型式を記入してください。 無 し	✓

※自立出力の接続できる機種はホームページで確認ください

<http://www.nichicon.co.jp/products/ess/sonota-s.html>

3. 蓄電ユニットの電源投入前確認

確認項目	確認内容	チェック
1 DCブレーカ確認	メンテナンス部のDCブレーカが「OFF」になっている	✓
2 外観確認	傷やへこみ、汚れ、腐食、破損はない	✓
3 周辺確認	周りにガス、引火物はない	✓
4 据付け確認	据付け箇所(4ヶ所)をSUS製ボルト、ナット、ワッシャでしっかりと固定してある	✓
5 ケーブル確認	工事説明書記載のケーブル相当以上のものを使用している	✓
6 端子台、コネクタの配線接続確認	電線が誤配線なく接続されている。(下図参照) 端子台接続端子のネジにゆるみはない 各ケーブルの被覆が端子台に噛み込んでいない コネクタ(3ヶ所)がしっかりと接続されている	✓
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>電力系</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>通信系</p> </div> </div>		
7 配線パネル取り付け確認	10ヶ所を所定のネジでしっかりと締め付けてある	✓

4. 蓄電ユニットの絶縁抵抗測定

測定方法：蓄電システムが停止の状態での絶縁抵抗計のレンジをDC500Vに設定し、各端子とE端子間を測定。						
判定条件：各端子の絶縁抵抗が1MΩ以上であること。						
系統_U -E間	系統_N(0) -E間	系統_W -E間	重要負荷出力_L -E間	重要負荷出力_N -E間	PV自立入力_L -E間	PV自立入力_N -E間
4.5	4.5	4.5	4.0	4.0	4.3	4.3
MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ	MΩ

5. 蓄電システムの運転確認

試運転モードで、下記の内容を確認した

①設定値の確認（確認した各種設定を記入）

設定項目	初期値	設定値
アンペアブレーカ値	60A または 制限なし※	<u>60</u>
太陽光発電の有無	有	<u>有</u>

※生産時期により変わります

※電源周波数（50Hz/60Hz）
で記入欄が違います。

②整定値の確認（確認した整定値を記入）

	整定項目	表示	整定範囲	整定範囲	初期値	整定値	
1	交流過電圧検出レベル	OVR	110V/115V/120V	0.5s/1.0s/2.0s	115v/1.0s	<u>115</u> (v) / <u>1.0</u> (s)	
2	交流不足電圧検出レベル	UVR	80V/85V/90V	0.5s/1.0s/2.0s	80v/1.0s	<u>85</u> (v) / <u>1.0</u> (s)	
3	周波数上昇検出レベル	OFR	50Hz	50.5Hz/51.0Hz/51.5Hz	0.5s/1.0s/2.0s	51.0Hz/1.0s	<u>51.0</u> (Hz) / <u>1.0</u> (s)
			60Hz	60.6Hz/61.2Hz/61.8Hz	0.5s/1.0s/2.0s	61.2Hz/1.0s	(Hz) / (s)
4	周波数低下検出レベル	UFR	50Hz	47.5Hz/48.0Hz/48.5Hz/49.0Hz/49.5Hz	0.5s/1.0s/2.0s	48.5Hz/1.0s	<u>48.5</u> (Hz) / <u>1.0</u> (s)
			60Hz	57.0Hz/57.6Hz/58.2Hz/58.8Hz/59.4Hz	0.5s/1.0s/2.0s	58.2Hz/1.0s	(Hz) / (s)
5	受動的方式	PAS	±10° / ±15° / ±20°	—	±10	<u>10</u> °	
6	復帰時限	Hld	10(秒) / 60(秒) / 150(秒) / 300(秒)	—	300(秒)	<u>300</u> (秒)	

③端子電圧の確認（蓄電ユニットの端子台の電圧を測定）

測定方法：	蓄電システムを運転状態にして、端子台の各端子をテスターで測定			
判定条件：	系統_U—系統_W…202V±20V 系統_N(0)—E間…1V以下 その他…101±6V			
系統_U —系統_N(0)間	系統_W —系統_N(0)間	系統U —系統_W間	重要負荷出力_L —重要負荷出力_N間	系統_N(0) —E間
<u>101.3</u> V	<u>102.0</u> V	<u>203.5</u> V	<u>101.0</u> V	<u>0.7</u> V

④各動作の確認（室内リモコンで確認）

運転モード	チェック
充電	✓
放電	✓
停電時切替、放電動作	✓
点検コードは発報していない(発報時は対処する)	✓

6. 電気設備の安全性に関する確認

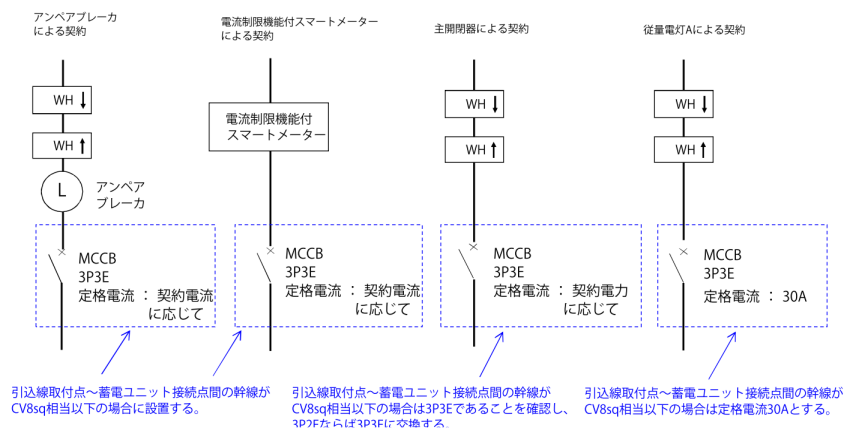
①電力契約の確認(該当する電力契約に○をつける)

アンペアブレーカ 契約※	主開閉器契約	従量電灯A (関西/中国/四国/沖縄電力)	スマート契約	その他 (契約名:)
-----------------	--------	--------------------------	--------	----------------

※電流制限機能付スマートメーターによる契約を含む

②確認事項

電力契約	確認内容	チェック
アンペアブレーカ 契約	契約アンペアとアンペアブレーカ値設定が同じ値になっていること	✓
	引込線取付点～蓄電ユニット接続点までの配線がCV8sq相当以下の場合、アンペアブレーカ2次側に契約電流に応じた3P3EのMCCBが設置されていること	✓
主開閉器契約	アンペアブレーカ値設定が「制限なし」になっていること	
	設備の最上流に契約容量に応じた3P3EのMCCBが設置されていること	
従量電灯A	アンペアブレーカ値設定が「制限なし」以外になっていること	
	引込線取付点～蓄電ユニット接続点までの配線がCV8sq相当以下の場合、設備の最上流に定格電流30Aの3P3EのMCCBが設置されていること	
スマート契約	アンペアブレーカ値設定が「制限なし」になっていること	
	設備の最上流に充放電電流や電流容量を考慮した3P3EのMCCBが設置されていること	



※該当する電力契約でチェック欄が違います。

7. 蓄電システムの最終確認

確認項目	確認内容	チェック	
1	メンテナンス部の開口部確認	開口部3ヶ所をパテで隙間なく充填してある	✓
2	メンテナンス部の内部確認	腐食、汚れ、水の浸入がない	✓
3	天板の取り付け確認	4ヶ所を所定のネジでしっかりと締め付けてある	✓

8. 蓄電システムの設置日登録の確認(「登録情報」画面で確認)

蓄電システム 設置日	2019年 1月 20日
------------	--------------

9. お客様への説明(既入居の場合のみ)

※お客様御不在の場合は、販売店様に説明を行っていただくようご案内ください。

ご説明事項	チェック
1 各運転モード、非常運転モードの説明を行った	✓
2 運転モード、非常運転モードの設定方法を説明した	✓
3 充電開始、放電開始時間の設定方法を説明した	✓
4 停電時の家電製品利用時の注意事項を説明した(医療機器や瞬停の影響を受ける機器は接続しない)	✓